



創業弘化四年
鎌倉の温古堂
フーフでナムナム
〇四六七(22)七六七六
仏壇・仏具・御宮
神具・香・香炉

発行所 鎌倉朝日新聞社 ☎0467-24-8553 FAX 23-1205
〒248-0007 鎌倉市大町2丁目8番13号 2-202

60年に一度の「洪鐘弁天大祭」

29日に総勢700人の大行列

中世から鎌倉に続く祭(正安3)に同寺に寄進した洪鐘の製作は困難を極めた。2度の製造失敗を重ねたことで貞時は江の島に七日七夜参籠してようやく成功。この神助への感謝から石造蛇型の弁財天像を江島神社から勧請し、弁財天の洪鐘の遺志を継ぎ1301年、横に弁天堂を建立した。

江島弁財天が円覚寺の弁財天と出会う祭礼は60年に一度庚子の年に行われ、古くは1480年(文明12)の催行が確認されている。今回はコロナ禍でできなかった2020年の祭礼を延期したものの、入る行列に続き、江島



洪鐘祭の一環で円覚寺・江島神社の合同祭礼。9月11日、円覚寺。

見どころは明治の絵巻や昭和の写真記録などを参考再現した総勢約700人の大行列。触れ太鼓を先頭に、弁財天を載せた八雲大神輿、子どもたちも製作に加わった洪鐘の張りぼて、地元のお囃子、60年ぶりにレプリカのお面を復活して臨む面掛行列、唐人囃子などの華やかな装束も。パレードに先立ち9月11日、円覚寺で合同祭礼が行われた。興にのった弁財天像を仏殿へと運び入れる行列に続き、江島

第18回鎌倉芸術祭

伝統芸能やアートなど多彩に

第18回鎌倉芸術祭が10月1日(12月31日)開かれる。鎌倉の芸術文化を発信しようとする2006年から始められ、絵画や鎌倉彫などの展示会、コンサート、新能展(11月15〜17日)長谷物、市内の社寺や教会など会場として毎年秋に開催している。

鎌倉新能(10月6日)鎌倉芸術祭のホームページに。

4年ぶりに例大祭で流鏝馬

鶴八

コロナ禍以降4年ぶりに従来の形に戻しての鶴八流鏝馬では、鎌倉時代さながらの装束に身を包んだ斎行され、神輿の渡御や、小笠原流 門による流鏝馬の馬場を走り抜けた。矢が杉板の的を射抜くと観客から拍手と歓声がおこった。地元の小中学生も装束をまとって矢を拾い受け渡すなどの諸役を務めた。



が奉仕されたII写真。流鏝馬では、鎌倉時代さながらの装束に身を包んだ斎行され、神輿の渡御や、小笠原流 門による流鏝馬の馬場を走り抜けた。矢が杉板の的を射抜くと観客から拍手と歓声がおこった。地元の小中学生も装束をまとって矢を拾い受け渡すなどの諸役を務めた。

鎌倉

題字は建長寺派僧長 吉田 正道

みほとけ紀行

(136)

文 永井宗直
写真 原田 寛

天獄院・千手千眼観世音菩薩坐像

藤沢の高谷砦(村岡城址)に隣接する一角に「天獄院」の名で知られる古刹「功徳山早雲禅寺」があります。1495年(明応4)、北条早雲によって伽藍の一寺が創建され、「不動院」を改め曹洞宗の禅寺とし、虚室玄白禅師を迎えて開山としました。その後、度重なる火災

を受け、玉繩城主北条綱成、氏繁父子、紀伊大納言徳川光貞、徳川家康(30石)の朱印地を賜る、水戸光圀等の篤き信仰を受け再



興を果たしました。境内入口に建つ風情ある茅葺きの山門は水戸光圀建立。江戸中期の建物で唯一火災を免れた貴重な門です。

取材では光栄にも真山正三老師(住職)のご

案内を受け、仏殿、浄土殿に鎮座される「本尊千手千眼観世音菩薩さま」に参拝。像はとも品格よく緻密に彫られ、像の胎内には千眼といわれるように千の眼が描かれているとか。観音さまの功德はまさに広大無辺です。見事な室町期の大伽藍の復興を成した天獄院老師の楽しいお話と人柄にふれ、清々しい秋風に癒やされました。寄木造、玉眼。像高(総高)83cm。室町時代。

鎌倉の町並と日本人の心に馴染む家づくり

KAMAKURA STANDARD

戸井田 工務店

0467-24-7777

www.kamakura-standard.com

梅花 はんげん

井上 井上 井上

http://www.inouekamaboko.co.jp/

鎌倉の年中行事 10月

- 人形供養 1日13時 法要、本覚寺。
- 古式初亥祭 8日10時 江島神社。
- 開山忌 2・3日 覚寺。屋外から参列のみ。
- 達磨忌 4日14時 宿忌、5日10時、半斎建長寺。
- 鎌倉新能 6日18時。
- ふじさわ江の島花火大会 7・20日18時半 片瀬海岸西浜。
- 十夜大法要 12・14日 日光明寺。法要、練行列、稚児礼讃舞など。
- 絵筆塚祭 7・8日 まんが絵行灯掲揚。8日13時、祭事、似顔絵、河童絵コンクール。荏柄天神社。
- 舍利講式 15日 円覚寺仏舎利の御開帳(見学不可)。
- 筆供養 27日11時 東慶寺の前田青柳筆塚。
- 白旗神社文墨祭 28日10時、鶴岡八幡宮境内。

フロムナード 最近「対面式」と言う単語も既に死語になりつつあるように感じるほど直接会って話せる機会が増えていきます。

オンラインでの非対面式の打ち合わせが定着したことで「出張先でもオンラインならば会議に参加が可能なはず」という事態が生じてしまいました。携帯電話が普及したことでどこにいても「捕まってしまう状態」という環境でしたが、さらにスケジュールを拘束される機会が多くなり、生活に「隙間時間」がなくなってきたという気がします。私自身、「何も考えずにポットと過ごすための時間」を確保することが貴重になってきています。健康のためにジムに通うことと同様に、隙間時間を買う時代が来るのかもしれない。(N)

seiko

2020年グッドデザイン賞 受賞建築家 新井今日子 with 清興建設

スタイリッシュな プチリフォームをご覧ください

清興建設株式会社 ☎0467-24-3700

かまくらに住まう かまくらで生きる

担当/下(くさか) 定休日/水日祝 9:00~17:00

歴史と芸術にあふれるウクライナから若さと気品に満ちたバレエ団が来日!

キーウ・クラシック・バレエ

10月10日(火) 18時30分開演(18時開場)

茅ヶ崎市民文化会館 大ホール 全席指定 4,800円

白鳥の湖 全2幕

4歳以上入場可

茅ヶ崎市民文化会館 大ホール 全席指定 一般 4,000円 学生 2,000円

お問い合わせ 茅ヶ崎市民文化会館 ☎0467-85-1123 茅ヶ崎市民文化協会 ☎0467-82-3744